

高知県立月見山こどもの森

〒781-5331

高知県香南市香我美町岸本 1269-7

TEL&FAX 0887-55-1682

Eメール: tukimiyama@crocus.ocn.ne.jp

HP: http://www13.ocn.ne.jp/~tukimi-y/



ミニ88ヶ所参拝道等の整備と前垂れ取り替え

月見山にはこどもの頃からミニ88ヶ所があります。これは約90年前にお四国参りのできない人々の為に月見山宝幢院が檀家さんの協力を得て大正12年に高知市・大柘村・赤岡町・香我美町・夜須町等の檀家さんに石仏の寄進を受け、四国霊場88ヶ所から貰ってきた砂を壺に入れ埋めた上に設置しています。平成16年に森の中に埋もれている88ヶ所を整備しようという話が出て、地元の方々と自衛隊・月見山等120人が再整備して利用してきましたが登山道や石仏さんの囲いが腐朽したので、23年1月10日に岸本婦人会・姫倉会(老人会)・月見山・自衛隊の皆さん42名が集まり再整備し前垂れ取り替えを行いました。



自衛隊18名は、20歳から25歳位の若い方々でしたが最も難しい峰越しの巡路を献身的に整備して頂きました。当日は寒い日でしたが10時頃から15時過ぎ迄頑張って頂きました。これで全線綺麗になり「香南ケーブルテレビ」と「NHK高知放送局」で放映され高知市等からもお参りに訪れています。皆さんご苦労様でした。

高知県第8回 竹トンボ大会 竹トンボをつくろう!大空へ飛ばそう!!

22年5月16日(日)、9時30分から「道の駅やす」で開催しました。後援は、公益社団法人高知県森と緑の会、主催は月見山こどもの森、岸本はたち会、道の駅やす、土佐竹トンボの会です。今年の参加者は31名でしたが午前中熱心に竹トンボを作り午後競技を行いました。最後に入賞者の表彰状授与と商品の授与を行いました。楽しい1日でした。



竹トンボ大会成績			
<距離の部>		<技の部>	
少年の部 Aコース (小学4年生以下)		優勝	後藤 洋泳 (4)
優勝 岡林 由樹 (4) 22.47m		準優勝	楠山 晃平 (3)
準優勝 野口 光 (1) 16.75m		3位	山中 翔太 (1)
3位 山田 開陸 (4) 16.72m			
少年の部 Bコース (小学5・6年生)		優勝	町田 零 (5)
優勝 山田 拓海 (6) 21.85m		準優勝	山中 祐佳 (5)
準優勝 町田 零 (5) 21.61m		3位	山田 拓海 (6)
3位 山中 祐佳 (5) 17.17m			
一般男子		優勝	岡林 孝治
優勝 岡林 孝治 30.40m		準優勝	町田 睦洋
準優勝 井出 修二 26.20m		3位	井出 修二
3位 町田 睦洋 20.52m			
一般女子		優勝	山田 愉子
優勝 野口 さよ子 16.87m		準優勝	森本 さおり
準優勝 山中 のり子 16.75m		3位	山本 嘉保
3位 山本 嘉保 16.26m			



第5回 月見列車

～ごめん・なはり線に乗って「仲秋の名月を愛でる旅」～

22年9月22日（土）、毎年恒例の月見列車の旅を楽しみました。

今年の名月は例年より1ヶ月程早いので、毎年楽しみに待っている方々から早めに募集して欲しいと急かされて募集を始めたところ忽ち93名も集まりました。

参加者は広井G12名、壁画G32名、はたち会G34名、月見山G10名、内田G4名、報道陣1名となり、恒例の安芸駅の物産館も開館して頂けることになりました。今迄は車内で豆電球さんや安芸病院の元吉先生に演奏をお願いしていましたが、今年はやっとり話をしたいという要望に応え、和気あいあいで飲みながら話ながらの旅となりました。列車が動き始めると早速持参のお弁当を開き、缶ビールを開けて乾杯乾杯のラッシュです。久しぶりに会った方、1年振りの方達と旧交を温めます。少し落ち着いたところで、今年も月見饅頭が全員に配られ大好評でした。

世話役である月見山こどもの森、岸本はたち会、岸本婦人会、広井さん、井上さん等から「今夜のスケジュールと参加のお礼」の挨拶があり、安芸駅長からお礼のご挨拶がありました。そうこうする内にアット言う間に奈半利駅に到着しました。

奈半利駅に下りて頭上を眺めると皓皓とした満月が姿を見せていて、アーアー凄いなあーとみんなが眺めています。本当に綺麗な満月です。良かった。良かった。

奈半利駅では月見山で仕事を助けて頂いている坂本さんから沢山の「動物等の切り抜き」を差し入れて頂き子供やご婦人の皆さんに貰って頂きました。男の方からも欲しいというお話がありましたが数に限りがあるので勘弁して頂きましたが、例年大変人気のある商品です。奈半利駅で少し休んで折り返しです。安芸駅の物産館は我々の為にわざわざ開けて頂いていますので、みんなでお買い物です。みんなナイロン袋に沢山買い込みました。欲しい物を買って、トイレを済ませて早速乗り込みます。

今年も列車に揺られ仲間達とビールを飲みながら「土御門上皇が眺めた月見山の月」と「坂本龍馬の妻お龍が龍馬を偲んで眺めた琴ヶ浜の月」と「山内家の重心五島氏が功名を祈った安芸の月」「紀貫之が都に帰る途中土佐の娘を偲んで眺めた那波の月」の4ヶ所の名月が堪能できました。この仲秋の名月を愛でる旅は、不思議と美しい月が顔を出してくれる楽しい旅が続きます。それもこれも旅の参加者の皆さんがいつも仲間達を思う心の深い方々ばかりだからだと思います。そして毎年お世話して頂く「ごめん・なはり線の安芸駅長さんを始め車掌さんの皆さん」が私達の要望に応え丁寧なお接待をして頂くことが大変大きいと考えています。本当にありがとうございます。心からお礼申し上げます。又来年もお逢いしましょう！！



「対話と実行」座談会出席



22年9月27日高知県尾崎知事一行が香南市サイクリングターミナルしおや宿で「対話と実行座談会」を開催しました。尾崎知事は庶民的な話し方で参加者の意見をフランクに聞き、現在の高知県の立たされている姿と対応策について話されました。この中で自然の中にある子供達の遊び場月見山の概要についても説明させて頂きました。奈良県稲田塾が毎年来高し香南で自然体験していることに大変興味を持たれていました。

森のようちえんの先駆者鳥取県まるたんぼう代表西村さんの実施指導に参加



22年10月3日高知市鏡吉原で開催された「森のようちえん」に参加しました。森のようちえんは幼児期に森の中を体験することにより逞しい体と敏捷性を育み探求心を持ち積極性のある子供達を育てる最も大切な活動と言われています。高知市の若草幼稚園や鏡幼稚園が先駆者となり県内の幼稚園をリードしています。今回は豪雨の中を喜々として遊ぶ子供達の姿を見て参加者も多くものを学んだようです。お話は「まるたんぼう代表の西村さんです」お父さんお母さんは高知県の方で西村さんも幼児期南国市で過ごされたようです。私たちにとっては頼もしい先駆者です。

鳥取県「まるたんぼう」西村代表等 アジロ山で森のようちえん指導

23年3月6日鳥取県智頭町森のようちえん代表西村さん他1名が来高され高知市アジロ山で現地指導が行われました。幼児から園児までの親子が沢山参加されました。朝はヨタヨタしていた幼児達が終わる頃には山を元気に歩き回れるように進化しました。山の神秘さに触れた1日となりました。参加されていた親もビックリしていました。このようちえん活動がもっともっと広がるといいね。



今年も「夏休み宿題応援親子木工教室」開催

22年7月25日(日)恒例の宿題応援親子木工教室を「道の駅やす」「岸本はたち会」と共催で開催しました。当日は高知放送も「がんばれ高知エコ応援団」の取材と「香南ケーブルテレビ」の取材もありました。このイベントは、2mの杉板を使っていろんな工作が出来るので毎年大好評のイベントです。

6歳から12歳迄の小学生親子34組が集まりました。祖父母や小さい弟妹も参加するので、ブルーシートと椅子には沢山の人の波です。ギーコギーコの鋸の音と弟妹の大騒ぎの音で大変です。予め設計図を考えた組、ぶっつけ本番の組と様々ですので、月見山とはたち会のお助け隊も大変です。今年は2ヶ所のテレビ取材も回りますので大騒動です。そんな中大変ユニークな作品を仕上げた組も沢山ありました。香南の子供達の感性の豊かさには毎年驚かされます。頑張れ香南のこどもたち!!

赤岡小学校の皆さんと作った遊び場大評

一昨年赤岡小学校の生徒と先生達と手作りしたツリーハウス2基・ロープ渡り2基、自然のブランコ5個、目隠しトレイン1基のある森の遊び場が好評で、小学生や幼児達で賑わっています。

子供達は自然の素材で作られた遊びが大好きですね。



香我美幼稚園 レインスティック作り

香我美幼稚園親子のクラフト教室を香我美小学校体育館で開催しました。これは例年の親子行事ですが今年は雨模様なので、香我美小学校体育館で行いました。



親子164人ですので大変です。はたちの皆さんの応援を頂き指導させて頂きました。

大変賑やかな教室となりました。おもしろい作品が沢山できました。良かったね。(5月23日)

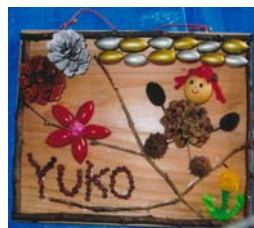
フレンド幼稚園 木の実クラフトづくり

南国市フレンド幼稚園の親子50名が木の実クラフトづくりに来園されました。大変明るい園児達と弟妹達でした。久しぶりにお母さんと協力してユニークな作品を沢山作りました。柔軟な発想豊かな子供達でした。(10月23日)



岸本小 1、2年生の秋探し

岸本小1、2年生が秋探しに訪れました。森の中を探索して面白い物を沢山見つけて、20cm四方の板に自由な発想で張りつけていきます。



子供達の手にかかると自然の素材が面白いものに忽ち変身します。いつも子供達の発想の豊かさに驚かされます。今回もユニークな作品が産まれました。



(11月26日)

大湊保育所 万年暦づくり

南国市大湊保育所が卒園行事で万年暦を作りました。園児9名の親子と先生の21名でした。親子で大変おもしろいアイデアを出しあってオリジナルの暦を作りました。昼食はお母さん手作りのお弁当を記念塔で仲良く食べて帰りました。忘れられない一日になったことでしょう。(2月8日)



夜須幼稚園 万年暦づくり

夜須幼稚園親子22組と先生の52名が万年暦を作りました。全員仕上がった作品を机の上に並べて鑑賞しました。昼食後「吹き矢」を作った当てゲームをした後「ラワンの種」を作った飛ばして遊びました。大変喜んで帰りました。(3月1日)